

ハノーバー万博の中心は テーマパーク

ハノーバー万博のテーマは「人間・自然・技術」。テーマの意味は、これからの未来に向けて、人類が自然とどうやって上手につき合っていくかを考えること。

これは「あいち万博」にも繋がる重要な人類共通のテーマ。テーマパークではこの大テーマにそった11の小テーマが展開されている。

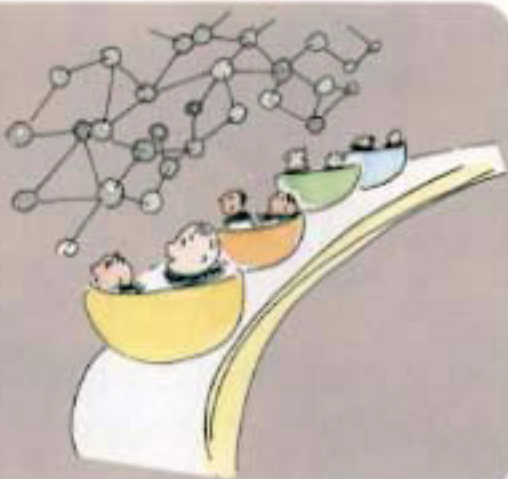


人間

「人口の増加」「遺伝子研究」「人権」を中心に展示。

●楽しく学べる展示

遊園地にあるような乗り物で場内を一周するうちに、医学の進歩について勉強できるようになっていた。



エネルギー

人類発展の歴史は新しいエネルギー開発の歴史にもかさなる。石油や原子力など限りあるエネルギーを考えなおし、太陽光、風力などクリーンなエネルギーの使い方を研究。

●風力発電の風車

ドイツではいたるところで風力発電の風車が回っているのを見たよ。

食料

世界の一方では余った食事が捨てられているのに、他方では飢えて死ぬ5歳以下の子どもたちが毎日1万9000人もいるという。そんな食料問題を考える展示も。



環境

土・水・空気、生命を支える環境の危機をうったえ、解決策を考える展示。

●魚にやさしいダム

産卵のために、川を下ったり上ったりする魚たちが自由に通れる工夫がされたダムの模型があったよ。



●植物からできたコップ

ジャガイモなどから作ったコップが畑に生えているように展示してあった。



ベーシック・ニーズ

豊かさとはなにか。本当に人間の暮らしに必要なものはなにかを考える展示。

知識

知識は人類共通の財産。世界中の人々が平等に知識を得られるように、情報とコミュニケーションの未来を探る。

ビジョンの惑星

人類がこれまでに考えてきた宇宙の姿や未来の地球を表現。



モビリティ

ますます世界は狭くなる。移動の未来はどうなるの。未来の都市のエコロジカルな移動手段は何だろう？



労働

未来はますます機械化され、きっとロボットも増えてくるだろう。それでも変わらない仕事をする喜びをダンスで表現していたよ。



21世紀

21世紀はどんな時代？ 暮らしは変化しても、自然を大切にする気持ちや人間らしさは失いたくないね。

健康

医学の進歩の歴史や未来の健康についての展示。

●ゆったりリスでリラックス

この展示は日本の建築家・伊藤豊雄さんの演出。やさしい音と光に包まれてリクライニングシートで横になれば疲れもスーッと消える。万博のスタッフにも人気があるんだって。



同時に行われている ワールド・ワイド・プロジェクト

ハノーバー万博は、ドイツ国内だけでなく、同時に世界中で万博のテーマにそった700近いプロジェクトを行っている。たとえば、テーマ「人間」では、ラオスで戦争によって残された地雷を取り除く作業をしているし、「環境」ではオーストラリアで絶滅が心配されているハリモグラの保護や研究を進めている。

万博会場の中だけじゃなく、世界中で展開しているんだ

あいち万博でも、ぜひ見習いたいね

